

yorunoyo 2021

夜の横浜で交差する 街と光のアートイルミネーション

ヨルノヨ

開催期間 12月26日(日)までの毎日17時~21時05分
会場 新港中央広場・横浜大さん橋国際客船ターミナル
費用 無料

17時30分から21時の30分ごとに各5分間、新港中央広場と周辺の27施設を連動させ、光と音楽でダイナミックに演出します。今年は、新たに赤レンガパークや山下公園の水際線などが加わり、横浜港大さん橋国際客船ターミナルからは、横浜でしか巡り会えないパノラマビューをご覧いただけます。

また、みなとみらい21地区新港中央広場では、広場やドームで生まれる光と音楽が流れ、留まり、変化する様子を体感できます。「ヨルノヨ」をきっかけに、横浜の夜の魅力を発見してください。

【問合せ】実行委員会 ☎ 323-9952 ☎ 323-9956

光と音楽が躍動する
時間限定の演出
(大さん橋ターミナル)

開催期間中いつでも
楽しめるイルミネーション
(新港中央広場)

現地レポート
記事は
こちらから
Plus+

**横浜市新型コロナの
お問い合わせ窓口**

**24時間
受付**

横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター(帰国者・接触者相談センター)

☎ **550-5530** ☎ **846-0500**

ワクチン接種に関するお問合せ

☎ **0120-045-070** ☎ **050-3588-7191**

9時~19時 土・日曜、祝・休日含む ※年末年始(12月29日~1月3日)は休止しています。

「広報よこはま」に掲載しているイベントは、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で開催しています。参加時は主催者の指示の下、感染症対策にご協力をお願いします。

新型コロナ
関連情報は
2面へ

市民の皆様へ

横浜市におけるワクチンの2回接種率は、おかげさまで、11月3日に80%を超えました。ご協力くださいました医療従事者の皆様をはじめ、関係者の方々に心より感謝申し上げます。

12月には、30代以下の接種率も75%を超える見込みですが、第6波への備えをより確かなものにするため、横浜市は、若い世代を中心に、さらに多くの方に接種を検討いただく取組を進めています。全体の接種率が上がれば、事情によりワクチンを接種できない方への感染対策にもつながります。

現在、横浜商工会議所、横浜市商店街総連合会にご協力いただき、まちぐるみで「ワクチンplusキャンペーン」を展開中です。10月27日から12月31日までに1回目の接種をした方に、様々な景品を抽選でプレゼントします。すでに2回接種された方は、市内の協力施設・店舗で割引などの特典が受けられます。今月からは、市内飲食店を利用したレシートなどの画像を専用アプリに送付すると、ポイント還元を受けられる「レシ活チャレンジ」もスタートします。

横浜市は、第5波を振り返り、感染症対策を強化しています。第6波に備えた医療提供体制を確保するため、病床をさらに拡充するほか、コロナ専門病院を開院します。現場の医療関係者などからご意見を伺うアドバイザリーボードも開催しています。また、3回目のワクチンの円滑な接種に向けて、市として着実に準備を進めており、今後、皆様には、接種券を順にお送りいたします。

年末を迎え、忘年会やご友人との食事、帰省などの機会も増えてきます。引き続き、感染症対策を行っていただき、よいお年をお迎えください。

**横浜市長
山中竹春**

<p>各種手続・窓口案内・市営交通の案内など</p> <p>横浜市コールセンター(毎日8時~21時)</p> <p>☎ 664-2525 ☎ 664-2828</p> <p>横浜市コールセンター 検索</p> <p>※新型コロナウイルスワクチン接種に関する問合せは、ワクチン接種コールセンター(☎ 0120-045-070)へ。</p>	<p>区役所の開庁時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平日8時45分~17時(祝日・休日・12月29日から1月3日を除く)。 ※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。 ● 毎月第2・4土曜日 9時~12時(戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務)。 <p>横浜市LINE公式アカウント</p> <p>市政に関するお知らせを受け取るほか、粗大ごみの申込みや道路の損傷通報などのサービスを利用できます。</p> <div style="text-align: center;"> <p>友だち登録はこちらから▲</p> </div>	<p>横浜市データ(2021年11月1日現在)</p> <p>人口：3,775,763人 世帯数：1,767,962世帯</p> <p>※令和2年に実施した国勢調査の人口速報集計結果を基に推計した数値です(区の人口と世帯数も同様)。</p> <p>横浜市 推計人口・世帯 検索</p> <p>広報よこはまをアプリやウェブで閲覧できます</p> <p>広報よこはま市版は無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。音声読み上げや多言語に対応しています。</p> <div style="text-align: center;"> <p>カタログポケットについてはこちらから▲</p> </div>
---	---	---

新型コロナウイルス感染症関連情報

11月15日時点の情報に基づき作成しています。

横浜市 新型コロナ 検索



ポイントをおさえた感染対策で、楽しい年末年始を送りましょう

飲食をするときは

ポイント!

少人数・短時間で

ポイント!

なるべく普段一緒にいる人と

ポイント!

深酒・はしご酒などはひかえ、適度な酒量で

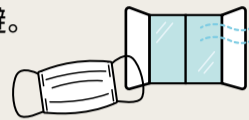
また、次のことにも気を付けましょう。

- 箸やコップは使い回さず、一人ひとりで
- 座の配置は斜め向かいに（正面や真横はなるべく避ける）
- 食べる時だけマスクを外し、会話の時はマスク着用
- 換気や座席の間隔、アクリル板の設置などが適切なお店で
- 体調が悪い人は参加しない

年末年始はイベントや飲食などの機会がありますが、感染者数の急激なリバウンドを避けるためにも、改めて基本的な感染防止策の徹底をお願いします。

飲食の場面も含め、すべての場面でこれからも引き続き守ってほしいこと

- 基本はマスク着用や三密回避。室内では換気を良くする。
- 集まりは、少人数・短時間で。
- 大声を出さず会話はできるだけ静かに。
- 共用施設の清掃・消毒、手洗い・アルコール消毒の徹底を。



ワクチン接種 年末年始の予約受付	予約センター電話 ☎0120-045-112(9時～19時 土・日曜、祝・休日含む) ▶12月29日(水)から1月3日(月)まで、受付休止	横浜市 ワクチン 予約 検索
	予約専用ウェブサイト 9時～23時59分(土・日曜、祝・休日含む) ▶年末年始も継続して受付	

新型コロナウイルスワクチン3回目接種について

※国の動向などにより、事業の内容が変更になる場合があります。

横浜市では、3回目接種を希望する市民の方が接種を受けられるよう準備を進めています。

まずは、12月に概ね8か月を経過する主に医療従事者の方を対象に、「3回目の接種券」等が同封された「個別通知」を11月22日に発送しました。

今後の接種スケジュールについて

2回目の接種から概ね8か月を経過した時点で3回目接種ができるよう、市民の皆様には、順に「3回目の接種券」を送付します。

3回目の予約は、接種券がお手元に届いた方からできるようになりますので、接種券が届くまでしばらくお待ちください。

高齢者の方を対象とした接種手法や予約方法、接種場所などについては、改めて広報していきます。

3回目の接種券発送時期 **予定**

2回目接種の時期
2021年6月上旬

3回目の接種券発送時期
2022年2月中旬以降

レシ活チャレンジ (レシートを活用した市内飲食店利用促進事業) 【問合せ】経済局商業振興課 ☎671-3488 ☎664-9533

市内飲食店利用額の5%をポイント還元!

対象店舗を利用した際のレシートなどの写真をスマートフォンアプリに投稿すると、利用金額の5% (一人あたり累計上限額1万円) をポイントとして還元します。ポイントは、電子クーポンへの交換等に利用できます。



アプリのダウンロードはこちらから

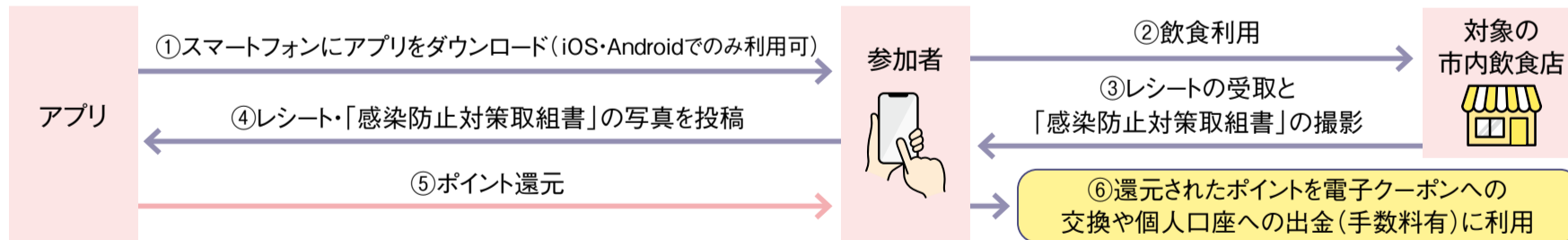
【参加方法】

レシ活チャレンジ 検索

【実施期間】12月1日(水)～2022年2月28日(月)

※予算上限に達し次第、ポイント還元を終了

【対象店舗】市内飲食店のうち、①神奈川県「感染防止対策取組書(業態:飲食店等)」を掲示し、②店名、住所(または市外局番045を含む電話番号)が印字されたレシートを発行している店舗※手書きの領収書不可



ワクチンplusキャンペーン ～一歩を踏み出すあなたを応援します～ 【問合せ】経済局商業振興課 ☎671-3488 ☎664-9533

若い世代を中心に、さらに多くの方に接種を検討いただくため、これからワクチン接種をする方と、すでにワクチンを2回接種された方を対象にキャンペーンを実施しています。



協力事業者掲示ポスター(掲出は任意)

これからワクチン接種をする方へ ワクチンplusプレゼント

協賛企業の景品が当たります。

【対象】10月27日～12月31日の間に、ワクチン1回目を接種された市内在住の方
※応募方法など詳細はウェブページで確認してください。

すでにワクチンを2回接種された方へ ワクチンplusサービス

市内の協力事業者で特典やサービスを受けられます。

【対象】ワクチンを2回接種された方 【期間】2022年3月31日(木)まで (予定)
【参加方法】ワクチン接種証明等(2回接種を証明できるもの)を市内の協力事業者に提示してください。
※事業者一覧など詳細はウェブページで確認してください。



ワクチンplusキャンペーン 検索

人権特集 12月4日～10日は人権週間です

お互いに尊重しあい、ともに生きる社会をめざして

最優秀賞
「横浜市長賞」

ぼくの夢見る未来

横浜市立保土ヶ谷中学校3年 太田 圭胡さん

第40回全国中学生人権作文コンテスト横浜市大会に、55,079作品の応募がありました。

その中から、最優秀賞「横浜市長賞」を受賞した作品を紹介します。

中学1年の時に、水泳部の部活中の事故で大怪我をしました。そして突然障害者になりました。脊髄損傷という大怪我で手術をし、リハビリをし、北海道で再生医療を受けました。でもぼくの右手と右足は今までの様に動きません。それでも周りの人の支えのおかげで、また水泳をできるまでに回復しました。手術してくれた病院の先生や看護師さん、北海道の先生、リハビリの先生に助けられました。今まで障害について、考えた事もなければ、自分が障害者になるなんて少しも考えた事ありませんでした。障害をもってからリハビリの時も診察の時も、ぼくより重い障害がある人に何人も出会いました。みんな挫けず、辛いリハビリや治療をがんばっていました。前とは違う体になってしまった自分を認める事ができないでいるぼくにとって、とっても励みになりました。「前の自分だったら」とか「手や足が動けば」とかマイナスに考える事しかできなかった自分はずかしく思いました。中学の友達とは違う体かもしれない、できなくなった事や苦手になってしまった事もマイナスに考える事もなく前に進んでいこうと思い始めました。同じパラ水泳のチームの人達の中には、知的障害の人や下半身が麻痺している人、色々な障害がある人達が前向きに負けずにがんばっています。その姿に影響を受けて、また水泳を一からがんばろうと思いました。そして、練習を重ねていくうちに横浜市の水泳大会にチームのメンバーとして出場することになりました。今までの大会よりも緊張して、何も考えられませんでした。それでも、今までに助けてくれた人のためにがんばろうと思って泳ぎました。自由形の50メートルに出場して、ぼくはただがむしゃらに泳ぎました。泳ぎ終わった後、全力を出し切ってからっぼのぼくの耳に、「4コースを泳いだ太田圭胡さん

が今大会の新記録を樹立しました」というアナウンスと、大きな拍手が聞こえてきました。新記録を出したという驚きと嬉しさを感じました。そして、金メダルと賞状をもらいました。今までの自分自身の努力がむくわれた感じがして、すごく達成感がありました。金メダルが取れたことを入院中に心配してくれた親や友達に伝えたところ、すごく喜んでくれました。

ぼくが伝えたいことは、性別や、障害があるかないか、そういうことは関係なしに、みんながみんな、必ず来る明日のためにがんばって、努力しているということです。人それぞれ違いは必ずあると思いますが、そのかすかな違いを面白おかしくバカにしたリ差別したりするのではなく、助け合ってみんな生きていく、そういう社会になってほしいと思っています。どんなに辛くても、どんなに苦しくてもぼくは入院中友達や家族に心配されたことを何年たっても忘れません。みんなが忘れていてもぼくは覚えています。希望を抱いて生きていこうと思います。

ぼくの夢見る未来は、差別がなくどんな人も笑って過ごせる未来です。障害や性別関係なくみんなが笑顔でいられる社会です。辛い事があっても助け合って乗り越えていけるように、必ず、ぼくがみんなを笑顔にします。それがぼくが夢見る未来です。これから先も差別を受けたり、みんなと違うことをしていくと思いますが、挫けずにがんばっていきたいです。自分より重い障害がある人をたくさん見てきました。自分が今何をすべきか、何のために生きているのかを考え、今まで応援してくれた人のためにいつか、何年先であってもパラリンピックに出て北海道の方々、同級生のみんな、先生方や家族に必ず恩返しをします。それがぼくにできるただ一つの事だと思っています。

人権よこはま webキャンペーン2021

12月の「人権月間」に合わせて、人権よこはまwebキャンペーン2021を開催します。ウェブページでは、人権について「いつでも・誰でも・気軽に」触れ、楽しく学べる話題を数多く提供します。

また、キャンペーン期間中、人権啓発講演会を、オンラインで配信します。講師には、マンガの研究で知られる吉村和真教授(京都精華大学)を招き、幅広い世代に馴染み深いマンガを題材に、知らず知らずのうちに刷り込まれるイメージや価値

観に気づききっかけとなるようなお話をさせていただきます。ほかに、クイズやスポーツ選手のメッセージなど、内容は盛りだくさんです。キャンペーンに参加して、人権について一緒に考えてみましょう。

【開催期間】12月10日(金)～2022年1月31日(月) (予定)
※詳しくはウェブページで確認してください。

【問合せ】市民局人権課 ☎671-2379 ☎681-5453



京都精華大学
吉村和真教授

人権よこはまwebキャンペーン 検索

人権啓発ポスターが完成しました

平成22年度から毎年、横浜市内の専門学校生からデザインを募り、人権啓発ポスターを作成しています。『大切にしよう 人を思う心』という標語には、誰もが自分らしく生きるために、互いを尊重して思いやる気持ちが大切であるという思いを込めています。「人それぞれの違いを認め、全ての人々が互いの人権を尊重しあうことが心豊かな社会につながる」ということを、ポスターを通じて伝えていきます。

これまでの人権啓発ポスターはウェブページで閲覧できますので、ぜひアクセスしてください。



令和3年度ポスターデザイン
横浜デジタルアーツ専門学校
楠本愛美さん

横浜市 人権啓発ポスター 検索

【問合せ】市民局人権課 ☎671-2379 ☎681-5453

職業差別をなくすために、一人ひとりにできること

世の中に存在するあらゆる仕事は社会に必要とされており、どの仕事にも等しく価値があります。にもかかわらず、思い込みなどによって職業に優劣をつけて考えたり、特定の職業の人に対して負の感情を持ったり、職業によって人柄までも判断したりしてしまうことはないでしょうか。その考え方は、もしかすると偏った価値観によるものかもしれません。

ある仕事について否定的な気持ちを持っていたり、仕事の内容や必要性をよく知らなかったりすると、何気ない言動によって、その職業に就いている人はもとより、家族などの周りの人までも傷つけてしまう可能性があります。自分の考え方が人を傷つけてしまう可能性があると感じた場合には、どうして自分はそのように考えるのか、その考え方や価値観は自分にとって必要なものなのか、自分の心に向き合うことが大切です。

そもそも職業に関係なく全ての人に等しく価値があり、自分らしく幸せに生きる権利があります。お互いの人権を尊重し合える社会にするために、一人ひとりが自分の持つ価値観について考えてみることから始めてみませんか。

【問合せ】市民局人権課 ☎671-2379 ☎681-5453

外国人との多文化共生に向けて

横浜市の外国人人口は約10万人で、政令指定都市の中では2番目の多さです。身近な地域や学校、職場などで、外国人や、外国にルーツを持つ人と関わる機会も増えてきているのではないのでしょうか。

横浜市では、日本人にとっても外国人にとっても暮らしやすいまちづくりを目指しています。言葉や文化の違いがあっても、みんな同じ地域で暮らす生活者であり、同じ住民です。

もし、自分が外国で暮らすことになった場合、どんな気持ちで生活し、どのように接してもらえると嬉しいか考えてみませんか。

「言葉が通じないかもしれない」「なんとなく声をかけづらい」と見えない壁を作らずに、少しずつでも声をかけてみましょう。誰もが暮らしやすい多文化共生社会に向けて相互理解を深めていきましょう。

【問合せ】国際局政策総務課 ☎671-3826 ☎664-7145

自殺・自死遺族について

身近な人や大切な人を自殺によって亡くした遺族は「殺」という文字に傷つくことがあります。そのため、遺族は「自殺」ではなく「自死」という言葉を使います。そのような遺族の心情に配慮して、自殺で身近な人を亡くされた方を「自死遺族」と呼んでいます。

多くの自殺は、個人の意思や選択の結果ではなく「心理的に追い込まれた末の死」と言われています。しかし、自殺に対する社会のまなざしの中には、「弱いから逃げた」「命を粗末にした」という誤解や偏見が根強くあり、遺族が「自死で亡くなりました」とはとても言いにくい状況です。

自責の念や周囲からの偏見のため、自らの思いを長く心の中に閉じ込めている人もいます。自殺対策のための知識や遺族の心情への理解を深めることで、死のあり方によって差別されることのない社会、誰もが自殺に追い込まれない社会作りが求められます。

【参考文献】「自死・自殺」の表現に関するガイドライン(NPO法人 全国自死遺族総合支援センター)



横浜市自殺対策サイト 検索

【問合せ】健康福祉局こころの健康相談センター

☎662-3558 ☎662-3525

身体障害者補助犬と共に暮らす社会

身体障害者補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)は、目や手足、耳の不自由な人の外出や生活をサポートするパートナーです。補助犬は、訓練と認定を受け、交通機関や飲食店、公共施設、宿泊施設、病院などへ原則一緒に入ることができます。



しかし、補助犬にはできないこともあります。盲導犬は自動的に目的地まで連れて行ってはくれません。車いすで店の商品に手が届かない時に介助犬が代わりに取ることはできませんし、駅で緊急のアナウンスがあった時に聴導犬が内容を伝えることはできません。

補助犬を連れている人が困っている時や、危険が迫っている時などは、周囲の人の声かけとサポートが必要です。

コロナ禍の今、街で人に近づいたり話したりするのは勇気がいることですが、多くの方が先の見えない不安を抱えるこの時代だからこそ、人に寄り添う優しさと強さを持って共に暮らす社会をつくっていきましょう。

【問合せ】健康福祉局障害自立支援課 ☎671-3891 ☎671-3566

感染症の正しい知識と理解を

感染症は誰もがかかりうる病気です。それにも関わらず、誤った情報や思い込みにより偏見を持つことで、差別が生じることが少なくありません。例えば、エイズやハンセン病は感染力が弱く日常的な接触ではうつりませんが、間違った考えが広がり偏見が大きくなりました。私たち一人ひとりが感染症の正しい知識を持ち理解を深めることで、偏見や差別をなくしていきましょう。

HIV
エイズ

HIV(ヒト免疫不全ウイルス)に感染することで免疫力が低下し、健康な状態ならば防ぐことのできる感染症や悪性腫瘍を発病することをエイズといいます。服薬によりHIVをコントロールすることで、感染前と同じ生活が送れます。



レッドリボン
はHIV/AIDSと
共に生きる人々に
偏見をもたず、差
別しないという
メッセージです。

ハンセン病

らい菌により、皮膚や神経が侵される感染症です。早期治療により治癒します。

【問合せ】健康福祉局健康安全課 ☎671-2729 ☎664-7296

はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています

- ◆市の施設では、定期点検などのため、休業日を設けています。また、入館料・入園料などは変更になる可能性があります。
- ◆特に記載のないものは、無料・自由参加・締切日必着・はがき1枚に1人です。
- ◆各イベント等の終了時間は予定です。
- ◆**※要項**とある場合は、行事名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・往復はがきの場合は返信面を明記してください。

マークの説明 ㊟日時・期間 ㊞会場 ㊟費用 ㊟保育 ㊟申込み ㊟問合せ ㊟行事名 ㊟コース ㊟郵便番号・住所
㊟氏名(ふりがな) ㊟電話 ㊟ファクス ㊟年齢 ㊟往復はがき ㊟はがき WEB ウェブページ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、掲載中のイベント等は中止・延期となる場合がありますので、事前に問合せ先へ確認してください。

募集

横浜市交通局職員募集
バス乗務員 ㊟
【養成コース】等
横浜市交通局職員採用検索

育児休業代替任期付職員
詳細はWEBで
㊟試験日=1月6日(木)～11日(火)のうち1日(8日～10日除く)
㊟12月15日まで
㊟人事委員会任用課(㊟671-3347 ㊟641-2757)

地域福祉保健計画 策定・推進委員会 市民委員
18歳以上、選考2人。4月から2年間。詳細はWEBで
㊟12月24日まで
㊟健康福祉局福祉保健課(㊟671-3428 ㊟664-3622)

福祉・高齢

障害者の成人を祝うつどい
成人式に参加が困難な障害者で、令和2年度と令和3年度の新成人と保護者。式典のみ。費用等詳細は問合せかWEBで
㊟1月16日(日)13時～15時
㊟横浜ラポール
㊟12月22日まで
㊟心身障害児者を守る会連盟(㊟475-2062 ㊟548-4836)か健康福祉局障害自立支援課(㊟671-3602)

人工肛門・膀胱 南部地区相談会
人工肛門・膀胱保有者か関係者、当日先着50人
㊟12月26日(日)13時30分～16時30分
㊟ウィリング横浜12階
㊟オストミー協会(㊟475-2061 ㊟475-2064)か健康福祉局障害自立支援課(㊟671-3602)

障害者パソコン講習会
①パソコン入門②ファイル管理
15歳以上(中学生除く)の肢体・内部・精神・聴覚等障害者、各コース抽選4人。①初心者②タイピングが可能な人。詳細は問合せかWEBで
㊟各13時～16時。①1月18日(火)・19日(水)、全2回②1月21日(金)
㊟横浜ラポール
㊟1,600円②250円
㊟12月20日まで
㊟障害者社会参加推進センター(㊟475-2060 ㊟475-2064)か健康福祉局障害自立支援課(㊟671-3602)

養育費セミナー
ひとり親家庭か離婚予定の親、抽選20人。詳細はWEBで
㊟1月26日(水)9時45分～11時45分
㊟青少年育成センター
㊟1歳6か月～未就学児(予約制)
㊟12月28日まで

㊟ひとり親サポートよこはま(㊟227-6337 ㊟227-6338)か子ども青少年局子ども家庭課(㊟671-2390)

県後期高齢者医療制度 医療費のお知らせ(医療費通知)の送付
医療費控除の申告に利用可。領収書が必要な場合あり
㊟2021年1月～11月診療分=2月中旬送付。2021年12月診療分=3月中旬送付
㊟県後期高齢者医療広域連合(㊟0570-001120 ㊟441-1500)

講演・講座

シンポジウム「知って得する 食品表示」をオンラインで配信中
詳細はWEBで
㊟2022年3月31日(木)まで
㊟健康福祉局食品衛生課(㊟671-2460 ㊟550-3587)

教室「関節リウマチのリハビリテーション」をオンラインで開催
抽選50人
㊟1月25日(火)15時～16時
㊟1月21日までにWEBで
㊟みなと赤十字病院(㊟628-6381 ㊟628-6101)

パソコン講習
①初めてのパソコン②初めてのワード③初めてのエクセル
各抽選12人
㊟各コース火・水曜、全2回
①1月11・12日13時30分～16時
②1月18・19日9時45分～12時15分
③1月18・19日13時30分～16時
㊟1,528円②③5,550円
㊟12月23日までに㊟で会場のシルバー人材センター(㊟847-1800 ㊟847-1716)

講座「広報映像に見る都市横浜の高度成長とその後」
先着20人
㊟1月22日(土)14時～16時
㊟12月22日からWEBで
㊟会場の中央図書館(㊟262-7336 ㊟262-0054)

いのちの電話 相談ボランティア養成講座
2022年3月31日時点で23歳以上、選考40人。詳細はWEBで
㊟4月～2023年3月
㊟55,000円
㊟2月15日まで
㊟横浜いのちの電話(㊟333-6163 ㊟332-5673)か健康福祉局福祉保健課(㊟671-4044)

催し

青少年のための音楽会 横響
交響曲第1番(ブラームス)ほか
㊟2月6日(日)14時～16時

㊟県立音楽堂
㊟1,000円。12月20日からチケットかながわで販売
㊟事務局(㊟080-3308-1321)か文化観光局文化振興課(㊟671-3714 ㊟663-5606)

消防音楽隊定期公演
各日抽選。1人1公演のみ申込可
㊟各13時30分～15時15分
①2月6日(日)②2月12日(土)
㊟①港南公会堂②県立音楽堂
㊟12月27日までにWEBで
㊟消防音楽隊(㊟311-0100 ㊟312-0386)

ブルーカーボン事業 わかめ植え付けイベント
小・中学生、当日先着30人
㊟12月12日(日)13時～14時(受付は12時30分から)、荒天中止
㊟八景島シーパラダイス
㊟温暖化対策統括本部プロジェクト推進課(㊟671-4109 ㊟663-5110)

オンライン市民見学会2021
タイムラプスで体育館改修工事を疑似体験。詳細はWEBで
㊟12月17日(金)9時～2022年3月31日(木)17時
㊟建築保全公社(㊟349-5217 ㊟664-7055)

ラグビーホストゲーム開幕戦 市民招待
横浜キヤノンイーグルス対コベルコ神戸スティーラーズ。抽選
㊟1月15日(土)
㊟日産スタジアム
㊟12月26日までにWEBで
㊟市民局スポーツ振興課(㊟671-4566 ㊟664-0669)

お知らせ

市有地売却・入札不落等物件売払
先着順受付は12月20日から
財政局取得処分課 ㊟671-2264
横浜市 市有地売却 検索

マイナンバーカードは 早めに受け取りを
交付通知書(はがき)が届き次第、居住区の区役所戸籍課かマイナンバーカード特設センターへ
㊟市民局窓口サービス課(㊟671-2176 ㊟664-5295)

市立中学校・義務教育学校後期課程 就学通知送付
2022年4月入学予定者。外国籍の入学希望者は、居住区の区役所戸籍課へ問合せを
㊟1月下旬
㊟居住区の区役所戸籍課か教育委員会学校支援・地域連携課(㊟671-3270 ㊟681-1414)

「成人の日」を祝うつどい 入場券発送
2001年4月2日～2002年4月1日生まれで、各区に住民登録がある人。12月17日までに届かない場合は問合せを。詳細はWEBで
㊟12月中旬
㊟教育委員会生涯学習文化財課(㊟671-3282 ㊟224-5863)

国民年金保険料は クレジットカードでも納付できます
毎月納付か、6か月・1年・2年前納。過去の未払い分等は利用不可
㊟年金事務所
㊟申込先か健康福祉局保険年金課(㊟671-2418 ㊟664-0403)

ポートサイドまちづくりトラスト 助成事業
令和4年度に行うポートサイド地区のアート・デザイン、コミュニティ活動、環境維持に。詳細はWEBで
㊟1月7日まで
㊟事務局(三井住友信託銀行内、㊟03-5232-8910 ㊟03-5232-8919)か都市整備局横浜駅・みなとみらい推進課(㊟671-2038)

市立学校臨時的任用職員等 登録会
教諭・養護教諭、栄養・事務職員。事前申込制。詳細はWEBで
㊟①12月11日(土)10時～14時
②1月15日(土)11時～15時
③1月23日(日)10時～14時
㊟①東部学校教育事務所
②北部学校教育事務所
③南部学校教育事務所
㊟教育委員会東部学校教育事務所(㊟411-0605 ㊟411-0613)

市役所市民相談室 年始の法律相談予約
期間中の予約は、希望日の2週間前・同じ曜日から受付
㊟1月5日(水)～7日(金)
㊟市役所市民相談室(㊟671-2306 ㊟663-3433)

横浜消防出初式2022をテレビ神奈川で放映
㊟1月9日(日)12時～13時 後日オンラインでも配信予定
横浜消防出初式2022 検索
㊟消防局総務課(㊟334-6516 ㊟334-6517)



年末年始の施設の休み

①市バス営業所 定期券発売窓口
 ②市バス・地下鉄 定期券発売窓口
 ③市立図書館18館

市の施設は年末年始は原則休館。
 ③返却ポストも利用不可

📅①12月29日(水)～1月3日(月)
 ②12月31日(金)～1月3日(月)
 ③12月29日(水)～1月4日(火)12時

📍①②市コールセンター(☎664-2525 ☎664-2828) ③中央図書館(☎262-7334 ☎262-0052)

環境アセスメント図書の縦覧

みなとみらい21中央地区52街区開発事業計画 計画段階配慮書

環境情報提供書の提出は問合先へ

📅12月24日(金)～1月7日(金)(予定)

📍西区役所広報相談係、問合先で
 📍環境創造局環境影響評価課(☎671-2495 ☎663-7831)

2022年横浜港客船カレンダー付ポスター販売中

📍有隣堂伊勢佐木町本店ほか

📄360円

📧郵送希望は☎で横浜港振興協会(☎671-7241 ☎671-7350)。[WEB](#)からも可

地域の交通や移動等に関するアンケート調査に協力を

地域の移動での現状・困りごとなど。抽選でプレゼントあり

📧12月19日までに[WEB](#)で
 📍政策局政策課(☎671-3206 ☎663-4613)

施設

みなとみらいホール
 ☎682-2000 ☎682-2023

横浜18区コンサート
 實川風(ピアノ)

🕒各15時～16時

①3月1日(火)②3月2日(水)

📍①港南区民文化センター
 ②旭区民文化センター

📄3,000円、12月13日11時から☎か[WEB](#)で

横浜能楽堂
 ☎263-3055 ☎263-3031

横浜狂言堂「柑子」「悪太郎」

🕒1月9日(日)14時～15時25分

📄2,200円、12月11日12時から☎か[WEB](#)で

にぎわい座
 ☎231-2515 ☎231-4545

①米紫・吉弥ふたり会
 ②立川こはる落語会
 ③柳枝百貨店 よこはま店

🕒①2月11日(金・祝)14時～16時
 ②2月15日(火)19時～21時
 ③2月25日(金)19時～21時

📄2,100円～3,200円、12月27日から☎か[WEB](#)で

消費生活総合センター
 ☎845-5640 ☎845-7720

教室「冒険写真家とプラスチックゴミ問題を考える」

当日先着50人

🕒1月20日(木)13時30分～15時30分

📍保土ヶ谷公会堂

歴史博物館
 ☎912-7777 ☎912-7781

①市指定・登録文化財展
 ②称名寺の浄土の庭展

事前予約制。詳細は[WEB](#)で

🕒12月4日(土)～1月10日(月・祝)

📄500円

ユーラシア文化館
 ☎663-2424 ☎663-2453

展示「オホーツク文化 あなたの知らない古代」

🕒12月26日(日)まで

📄500円

一部の税証明はスマートフォンで申請できます

必要なもの

- マイナンバーカード(署名用電子証明書が有効なもの)
- マイナンバーカード対応のスマートフォン
- クレジットカード

📄横浜市 税証明 スマートフォン申請 [検索](#)

📍区役所税務課か財政局税務課(☎671-2229 ☎641-2775)

× 飲酒運転を絶対にしない、させない ×

飲酒運転は極めて悪質・危険な犯罪です。一人ひとりが強い意志を持ち、飲酒運転を根絶しましょう。

飲酒運転をなくすための3つの約束

- 飲んだら運転しない
- 運転する人に飲ませない
- 飲んだ人に運転させない

📄横浜市 飲酒運転 [検索](#)

📍道路局交通安全・自転車政策課(☎671-2323 ☎663-6868)

広報紙閲覧サービス

カタログポケット

カタログポケットは、広報紙をパソコンやスマートフォンアプリで閲覧できる無料サービスです。多言語への自動翻訳機能や、音声読み上げ機能、文章を読みやすくするポップアップ機能などがあります。

ぜひカタログポケットで「広報よこはま市版」と検索してください。

※「広報よこはま」は毎月1日に更新予定です。

📄横浜市 カatalogポケット [検索](#)

📍[問合せ] 市民局広報課 ☎671-2332 ☎661-2351

横浜市LINE公式アカウントから「広報よこはま市版」が読めるようになりました！

横浜市LINE公式アカウントの「基本メニュー」から、「広報よこはま市版」を選択すると、カタログポケットに掲載されている「広報よこはま市版」を閲覧できます*。

この機会にぜひ友だち登録を行ってください。

📄横浜市 LINE公式アカウント

※音声読み上げを利用する際は、カタログポケットのアプリをインストールしてください。

📄「基本メニュー」から、「広報よこはま市版」をタップ

📄[広報よこはま市版を閲覧できます！](#)

子どもも大人も力を合わせて いじめの未然防止

～子どもの主体的な取組と子どもの豊かな成長を支える大人のネットワークづくり～

12月は横浜市いじめ防止啓発月間です。いじめは最も身近で深刻な人権侵害です。「いじめは絶対に許されない」という意識を徹底させるとともに、「いじめ」に悩み、苦しんでいる子に気付いたり、その支えになることができる人の存在が必要です。友だちや仲間、保護者、周りの大人たちなど、さまざまな人たちが、その存在になることができます。

横浜市立学校では、コロナ禍においても、「横浜子ども会議」など、子どもたちが主体となって、いじめの未然防止につながる取組を進めています。さらに、子どもたちだけではなく、子どもたちを守り、育む

📄[問合せ] 教育委員会事務局人権教育・児童生徒課 ☎671-3296 ☎671-1215

いじめ防止に向けた提言

青少年の健全育成のために、子どもに関わる全ての大人に向けて

いじめから子どもたちを守るため 大人がすべきこと、できること、たくさんあります。

- 多様なコミュニティを創造し、大人社会の相互信頼を高めることで、子どもに安心できる空間を提供しよう。
- 地域・家庭が一体となって、子どもたちに、幼い頃から多くの「大切な人」との出会いを創ろう。
- 子どもたちが自他の尊さや人とのつながりを実感し、自ら問題を解決していけるたくましい心を育てよう。

📄いじめをなくすために、私たちにできること 相手と心から向き合おう

12月は横浜市 いじめ防止啓発月間です

📄[問合せ] 教育委員会事務局人権教育・児童生徒課 ☎671-3296 ☎671-1215

横浜10大ニュース 投票受付中!

12月10日(金)まで

今年、横浜市内で起こった出来事や市政ニュースの中から、市民の皆さんの投票で横浜10大ニュースを決定し、年末に結果を発表します。投票いただいた人の中から抽選で600人に、選べる3つのコースから横浜ゆかりのプレゼントが当たります。

この1年を振り返って、ぜひ投票してください。



横浜10大ニュース [検索](#)

投票方法

ウェブページまたは専用はがき付きチラシ(市役所市民情報センター、区役所広報相談係などで配布)から

ニュースを
選ぶ ▶ プレゼント
コースを選ぶ ▶ 投票!

【問合せ】市民局広聴相談課 ☎671-2335 ☎212-0911

「一般社団法人2027年国際園芸博覧会協会」が 設立されました

～2027年国際園芸博覧会の横浜開催に向けて～

11月15日に、神奈川県、横浜市、経済団体などの協力のもと、博覧会の準備や開催運営などを行う「一般社団法人2027年国際園芸博覧会協会」が設立されました。

今後、協会では博覧会の基本計画の策定や会場建設などの準備に着手します。また、横浜市は開催都市として協会と連携し、博覧会の成功に向けて取り組んでいきます。

詳しくは、ウェブページを確認してください。

2027 国際園芸博覧会 [検索](#)



図はイメージです

2027年国際園芸博覧会 — 概要 —

【開催場所】旧上瀬谷通信施設
(旭・瀬谷区)

【開催期間】2027年3月～9月

【会場規模】約100ha

【参加者数】1500万人(想定)*

(有料来場者数1000万人以上)

※ICT(情報通信技術)の活用や地域連携
など、多様な参加形態を含む

【メインテーマ】

「幸せを創る明日の風景」

【問合せ】都市整備局国際園芸博覧会推進課 ☎671-4627 ☎212-1223

用途地域等の見直しについて 皆さんの意見を募集します

横浜市では、土地利用上のさまざまな課題に対応するため、用途地域等の見直しを検討しています。市民の皆さんの暮らしやすさの向上や多様な活動の実現などにつなげていくため、郊外住宅地の生活利便性の向上などを主なテーマとして見直しを行います。資料「用途地域等の指定及び見直しの基本的考え方(案)」について、皆さんの意見を聞かせてください。

募集要領

【募集期間】12月15日(水)～1月14日(金)

【閲覧資料】「用途地域等の指定及び見直しの基本的考え方(案)」

【資料の閲覧場所】建築局都市計画課(市役所25階)、市民情報センター(市役所3階)、区役所広報相談係(土・日曜、祝日、年末年始を除く)。ウェブページでも閲覧できます。

【意見の提出方法】電子申請(ウェブページから申請)、郵送、FAX、Eメールまたは持参

【提出先】建築局都市計画課 〒231-0005 中区本町6-50-10 市役所25階

【Eメール】kc-youto2022@city.yokohama.jp

詳しくはウェブページをご覧ください。

横浜市 用途地域見直し [検索](#)



「用途地域」とは

計画的で秩序のある市街地を形成するために、土地利用の目的に応じて13種類に分けた区分及びエリアのことで、建築できる建物の種類や建て方などに関する一定のルールを定めています。

用途地域等の見直し 5つの基本姿勢

- 1 郊外住宅地における地域住民の生活の質の向上につながる取組の強化・推進
- 2 ライフスタイルに応じた自由な住まい方や働き方を選択できる新たな郊外住宅地の創出
- 3 脱炭素化やSDGsを意識したまちづくりの推進
- 4 都市を再生し、地域の価値向上を図るための都市計画制度の運用
- 5 用途地域等の柔軟かつ機動的な見直し

【問合せ】建築局都市計画課 ☎671-2658 ☎550-4913

INFORMATION

年末年始の 情報

市・区役所、行政サービスコーナー、
マイナンバーカード特設センターの
閉庁期間

12月の区役所の土曜日開庁

12月29日(水)～1月3日(月)


市役所1・2階の商業施設の営業については、各施設のウェブ
ページで確認してください。

12月11日(土)、25日(土) 9時～12時

戸籍課、保険年金課および子ども家庭支援課の一部業務(児童
手当の申請・受付、母子健康手帳の交付)の窓口を開庁します。

年末年始のごみと資源物の収集日程

12月31日(金)から1月3日(月)まで、収集は休止します。また、燃やすごみの収集日が月・
金曜日の地域は12月29日(水)と1月5日(水)に臨時収集を行います。

収集日程を確認の上、 ルールを守って 出してください。	燃やすごみ		プラスチック製 容器包装	缶・びん・ ペットボトル 小さな金属類
	燃えないごみ・スプレー缶・乾電池 月・金曜日が 収集日の地域	火・土曜日が 収集日の地域		
12月	27日(月)	通常収集日	通常の曜日どおり収集します 分別されていないものは収集できません。	
	28日(火)	通常収集日		
	29日(水)	臨時収集日		
	30日(木)			
	31日(金)			
1月	収集はお休みです ごみと資源物を絶対に出さないでください。			
	1日(土)			
	2日(日)			
	3日(月)			
	4日(火)	通常収集日	通常の曜日どおり収集します 分別されていないものは収集できません。	
	5日(水)	臨時収集日		
	6日(木)			
	7日(金)	通常収集日		
8日(土)	通常収集日			

※古紙・古布等の資源集団回収については、住んでいる地域によって異なる場合がありますので、資源集団
回収場所を確認するか、回収業者へ直接問い合わせてください。
※年末年始もごみは朝8時までに出し、収集後は絶対に出さないでください。

【問合せ】各区の資源循環局収集事務所または資源循環局業務課 ☎671-3815 ☎662-1225

粗大ごみ 事前申込制 横浜市 粗大ごみ 検索

12月は特に混み合うため、年内に収集できな
い場合があります。

粗大ごみ受付センター

インターネット・チャット・LINEでの申込み

12月30日(木)12時から1月3日(月)に申込みした
人への連絡(収集日等のお知らせ)は、1月4日(火)
以降となります。また、有人チャットは12月31日
(金)から1月3日(月)まで休止します。

電話での申込み

月～土曜(祝・休日も受付) 8時30分～17時

12月31日(金)から1月3日(月)は休止します。

一般加入電話などからの場合

☎0570-200-530

携帯電話やIP電話などの定額制や無料通話な
どの通話料割引サービスを利用している場合

☎330-3953

急な病気やけが

電話からは 年中無休・24時間対応

☎#7119(携帯電話、PHS、プッシュ回線)

または☎232-7119(すべての電話から利用可能)へ

👉 救急受診できる病院・診療所を知りたい 医療機関案内(①番を選択)

👉 今すぐに受診すべきか、救急車を呼ぶべきか 救急電話相談(②番を選択)

📠 聴覚障害者専用 医療機関案内FAX ☎242-3808

パソコン・スマートフォンからは

救急受診ガイド

緊急性や受診の必要性を確認できます。各区消防署にて、
冊子も配布しています。 [横浜市 救急受診ガイド](#) 検索



夜間急病センター 診療時間:毎日20時～24時

桜木町(中区桜木町1-1)	内 小 眼 耳	☎212-3535
北部(都筑区牛久保西1-23-4)	内 小	☎911-0088
南西部(泉区和泉中央北5-1-5)	内 小	☎806-0921

診療科目 内 内科 小 小児科 眼 眼科 耳 耳鼻咽喉科

※休日昼間の急病時は、各区の休日急患診療所(各区版ページに掲載)を利用し
てください。

休日・夜間の歯痛

歯科保健医療センター(中区相生町6-107) ☎201-7737

【日曜、祝・休日と12月29日～1月4日】10時～16時(15時30分受付終了)

【夜間】毎日19時～23時(22時30分受付終了)

【問合せ】急な病気やけがの記事の内容について 医療局救急・災害医療担当へ ☎671-3932 ☎664-3851
休日・夜間の歯痛の記事の内容について 医療局がん・疾病対策課へ ☎671-2721 ☎664-3851

広報テレビ番組

tvk 18:00～
ケーブル
テレビ各局

広報ラジオ番組

YOKOHAMA My Choice! FMヨコハマ 日 9:30～10:00
横浜流儀(ハマスチル) 文化放送 土 6:50～7:00
ようこそ横浜 ニッポン放送 火 10:43～10:48頃
ホッと横浜 ラジオ日本 木・金 16:30～16:35

季刊誌

横浜 市役所市政刊行物・グッズ
販売コーナー・県内の書店
ほかで販売

【発行】市民局広報課 ☎671-2332 ☎661-2351

横浜市役所 行231-0005 中区本町 6-50-10 ☎671-2121 (代表)